

グラビア	地域を支える人 須永直樹さん・東京都	1
発掘！地域の希望のタネ	〈松本家〉兵庫県丹波市	5
用務にお任せ!	新規採用者の獲得と育成・愛知県名古屋市	6
荒木善春		6
解説	ゼロカーボン自治体をめざして	8
焦点	自治体議員のなり手不足と多様化 —統一自治体選挙 2023 から考察	川口 巧 10

特集

ゼロカーボン自治体をめざして

インタビュー	求められる脱炭素対策の加速と自治体への期待	平田仁子	16
	ゼロカーボン自治体とは何か —実現へのロードマップ	藤野純一	25
	広域合併したまちの脱炭素地域づくり —宮古市版シュタットベルケから始まる 地域内経済の好循環の拡大をめざして	三上 巧	35
	地域ので環境づくり —江戸川区がめざすカーボンマイナス都市の取り組み	天沼 浩	42
	福祉×再エネによる “さりげない支え合いのまちづくり” —滋賀県湖南市	岡本将悟	50
	脱炭素化をめざす気候変動対策の推進 —徳島県	岡島理恵	56
自治研活動レポート	自治研活動の活性化を!! —第41回地方自治研究 宮崎県集会にむけて—宮崎県本部	蔵本 聡	62
	地域おこし協力隊が行く! 第1回 地域おこし協力隊の現在地	多田朋孔	64
書評	田中良 著『公文書に載らない東京都政と杉並区政』菅原敏夫		70
	自治研センターの機関誌案内		71
	次号予告・編集部から		72

ゼロカーボン自治体をめざして

気候変動がもたらした気象災害が国内外で頻発しています。さらなる被害を防ぐためには、「二〇五〇年までの二酸化炭素排出実質ゼロ」が必須です。地域からの脱炭素をめざす自治体の先進的な取り組みから、ゼロカーボン自治体へと転換していくための方策を考えます。

求められる脱炭素対策の加速と自治体への期待

脱炭素の世界的潮流に立ち遅れる日本。その象徴が国の進めるGXだ。脱炭素を実現するために自治体に求められる重要な役割とは。(本誌一六頁)

ゼロカーボン自治体とは何か

九〇を超える自治体がゼロカーボンシティを宣言しています。自治体が脱炭素を実現するためのロードマップとは。(本誌一五頁)

広域合併したまちの脱炭素地域づくり

—岩手県宮古市
「宮古市版シュタットベルケ」を起点に、再エネの地産地消による地域内経済循環の創出と持続可能なまちづくりが進められています。(本誌三五頁)



地域ので環境づくり

—東京都江戸川区
「カーボンマイナス都市」を実現するために、区民に自分事として気候変動対策に取り組んでもらおうと積極的な働きかけを行っています。(本誌四二頁)



福祉×再エネによる“さりげない支え合いのまちづくり”

—滋賀県湖南市
市内の福祉作業所と連携した木質バイオマス燃料づくりによる雇用創出などを進め、地域資源の循環をめざしています。(本誌五〇頁)



脱炭素化をめざす気候変動対策の推進

—徳島県
全国初の「脱炭素条例」を策定した徳島県。気候変動対策「二本の矢」で、国や市町村、企業、地域等と一体となって「地方の脱炭素化」をけん引しています。(本誌五六頁)